

2022 年度

NPO 法人松江市手をつなぐ育成会の活動を報告します

■会員の現状と増減

	2022 年度末	増減	
本人部会	142	▲7	
つどい	46	0	
みどり	64	▲4	
サークル	32	▲3	
幼児・学校部会	35	▲3	
成年部会	78	120	2
支援者部会	7	0	
正会員小計	262	▲8	
賛助会員	65	0	
個人	53	0	
団体	12	0	
会員合計	327	▲8	

コロナの影響で活動が思うようにできないことが影響して、会員を増やすことができませんでした。

コロナが落ち着いた今年度は、従来以上の積極的な活動をおこない、新しい仲間をどんどん増やしたいです。



写真は、2023 年度通常総会でプロジェクターを使って活動報告をする本人部会の仲間

■法人全体の活動

障害者団体は、これまで障害児者とその家族の人権にかかわるちょっとしたこと・大きなことをはじめ、さまざまな情報を集約し、意見を出し合い発信することを積み重ねて「困った」事々を解消してきました。当会も、その一端を担っていきます。

9/3 に鹿島文化ホールで「おんぼら おんがくかい 山陰フィル弦楽アンサンブル・コンサート」を開催し、61 名（本人部 19・幼学部 23・成年部 4・親支援 15）が参加しました。

島根大学人間科学部・京研究室との共催事業として「いいともおやとも子育て支援講座」を、計 7 回開催し、のべ 102 名が参加しています。

夏休み子ども支援活動として、松江市教育委員会から委託を受け「友遊事業」を実施しています。中央小、母衣小で 34 人、のべ 390 名が参加しています。

その他、松江市警察署生活安全課や松江市障がい者福祉課との意見交換会を実施しています。警察署との意見交換会には、松江養護学校 PTA のみなさんも参加いただきました。また、松江市交通局から依頼があり、バスの運転手さんたち約 50 名への研修に講師として参加しています。



山陰フィルの演奏（写真）とプログラムに使用したイラスト

■本人部会（支援者部会）の活動

コロナの感染状況に注意しつつ、創意工夫をこらしてたくさんの活動を実施しました。

内容		実施日/会場/詳細	参加者数
つどい	定例総会	4/10（日）福祉センター	本人 20 名（他 7 名）
	日帰りミニ遠足	9/25（日）松江城周辺ウォークラリー	本人 12 名（他 9 名）
	ボランティア活動	5/22（日）古浦海岸ごみ拾い、ゴビウス	本人 17 名（他 6 名）
	スポーツ活動	11/23（祝）いきいきプラザ	本人 14 名（他 8）
	手をつなぐ育成会中四国大会 10/23 広島すまいる大会 on line 交流会		本人 13 名（他 5 名）
みどり	日帰りミニ旅行	6/5（日）フォーゲルパーク	本人 21 名（他 20 名）
		10/10（祝）松江城周辺ウォークラリー	本人 15 名（他 18）
	スポーツ体験	11/20（日）みずうみ体育館	本人 10 名（他 12）
サークル	スポーツ 計 4 回実施 /中央小	ソフトボール	本人 12 名（他 5）
		卓球	本人 33 名（他 11）
		バドミントン	本人 11 名（他 15）
	手芸	計 7 回実施/総合福祉センター	本人 17 名（他 14）
	踊りの会	計 9 回実施/総合福祉センター	本人 73 名（他 21）
	歌の会	計 10 回実施/総合福祉センター	本人 59 名（他 24）
	どじょうすくい	計 7 回実施/総合福祉センター	本人 32 名（他 23）
&	3B 体操	計 11 回実施/いきいきプラザ	本人 120 名（他 88）
	テニス	計 7 回実施/いきいきプラザ	本人 76 名（他 54）
仲間の広場新聞		12 月号 150 部発行 3 月号 150 部発行 編集会議：4 回開催	本人 16 名（他 13）

※表記の「他」は、ボランティア・ヘルパー等本人以外の参加者数。

※サークルの人数は「のべ」参加者数です。

フォーゲルパーク（みどり 6/5）



古浦海岸で漂着ゴミ拾いのボランティア活動おこなう（つどい 5/22）
ゴミの多さと海岸に咲くハマユウの花の美しさにびっくりの一日でした。
ご協力いただいた地元の「はまゆうの会」のみなさん、ありがとうございます。

■幼児学校部会の活動

研修会（11/9、9名参加）や施設見学会（2/24、12名参加）などを実施しています。会報「でんでんむしだより」を3回、計2,250枚発行しています。

■成年部会の活動

施設見学（7/14、6名参加）や研修会（5回、のべ62名参加）を実施しています。会報「青空」を4回、計1,560枚発行しています。

■その他の活動

松江市や松江保健所、松江市、松江市教育委員会、松江市社会福祉協議会の各種委員会へ委員を派遣しています。その他、ペアレントメンター養成・活動への協力、ダウン症親子交流会と県自閉症協会松江支部との連携、島根大学オープンカレッジ共催、イオナイエローキャンペーンへの参加、などに取り組んでいます。

■2022年度の収支

【収入】	3,593,014
会費・寄付金	610,900
助成金	1,197,684
その他	1,784,430
【支出】	3,126,798
事業費	2,985,672
管理費	141,126
【収支】	466,216

昨年度は、委託事業の赤字分の補填があったため黒字となりましたが、会員数が減って会費収入が減少しています。また、寄付金も期待したほど集まっていません。

これまでの会としての貯えが多少あり、当面の活動に支障はありませんが、活動をより充実させるためには、今まで以上に会費・寄付金を集める必要があります。引き続きご協力をお願いします。

■本会の役員（2022-23年度）

代表理事	武田 信子	いいともおやとも担当 友遊事業担当
代表理事	柿木 みどり	幼児・学校部会担当
代表理事	宍道 京子	幼児・学校部会担当
理事	下瀬 民子	事務局長
理事	高橋 尚志	会計担当
理事	中田 道子	本人部担当
理事	浜崎 真理子	本人部担当
理事	平野 秀子	成年部担当
理事	三島 ハルエ	成年部担当
監事	井戸内 義文	
監事	寺本 敏徳	

■本人部会（2023-24年度）

本人部会	会長	殿河 直裕
	副会長	森下 和人
		野津 啓子

本人部会は、4/23の「つどい」総会で選挙をおこない、新しい会長・副会長を選出しています。